

交通量調査の実習を行いました

令和2年10月30日（金）、11月9日（月）の2日間、農業土木科3年土木計画選択生（男子21名、女子1名、計22名）で学校周辺の交通量調査を行いました。

土木計画の授業では、都市計画における道路の設計などを学びますが、その元となるのが道路の交通量です。各班3～4名で7班作り、学校周辺の交差点や合流・分流地点での車の台数を車種別（大型車・普通車・軽自動車・バイク等）および目的別（商用車：4ナンバーなど）に数えていきました。授業時間の関係で10月30日は午前9時半～10時半、11月9日は午後2時～3時まで、それぞれ1時間計測しました。

測定後は教室に戻って調査結果を集計し、グラフ化しました。周辺の施設（学校や幼稚園、大型商業施設など）や、曜日・時間帯が違うことなどを比較し、各班で考察しました。

事前に諫早警察署に出向き、道路使用許可を取らなければならないという、法律的な決まりなども学習しました。今回の経験を就職してから大いに活かしてほしいと思います。



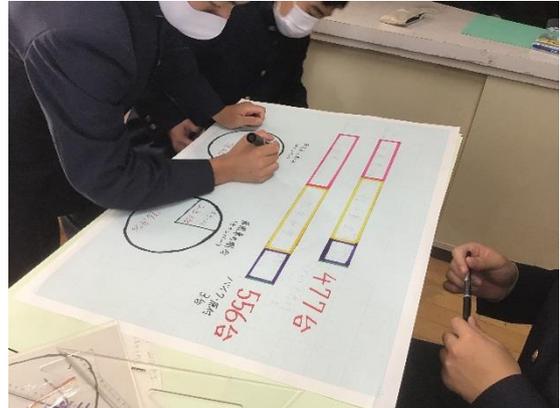
測定の様子



測定の様子



集計の様子



グラフにまとめています



各班考察を行いました



とても良い勉強になりました